

礼拝プログラム

2019年6月16日

司会:川久兄 奏楽:ヴォウト姉 通訳:石塚姉

賛美: Hymn

使徒信条: * Apostle's Creed

アナウンスメント: Announcement

牧会祈祷: Pastoral Prayer

宣教報告: Mission Report 吉田玲央兄

献児式: Child Dedication Ceremony

メッセージ: Sermon

「こうして教会は(1): 原点に立ち返る」
"Then the Church: Returning to the Origin"

賛美: Hymn

頌栄: Doxology

祝祷: * Benediction

* 印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のままです。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: 福島姉、ピアス姉

グリーター: スコット姉、アベデ姉

ナーサリー: 本多姉、カーター姉

チルドレンチャーチ: マイヤー姉、憩兄

セキュリティ: 畠山兄

来月、23日の礼拝

司会:町田兄 奏楽:西井姉 通訳:石塚兄

メッセージ:「こうして教会は(2):見ようとも知ろうともしない力」

賛美:LP33、新聖歌420

アッシャー: 福島姉、ピアス姉

グリーター: スコット姉、アベデ姉

ナーサリー: 大倉姉、奏姉

チルドレンチャーチ: 川久姉、仰兄

セキュリティ: 町田兄

おしらせ

本日の礼拝後の予定
コーヒアワー、婦人会総会、男子会
イタリアンランチ(父の日、卒業生をお祝いして)

■Happy Father's Day!

皆さんのお父様の上に、また現役の父である方々、教会の父のような存在の方々、お一人お一人の上に天来の祝福が豊かにありますように!

■今日は父の日と卒業生をお祝いしてイタリアン・ランチがサブされます。どなたもお楽しみください!

■今日は神戸でミニストリーをしている吉田玲央兄が日本での宣教活動のシェアをしてくれます。

■本日、礼拝後に婦人会総会がもたれます。婦人会員の方々はご出席ください。

■今年は第80回の修養会を記念して一同、ハレルヤコーラスを歌う予定です。来週(23日)の礼拝後、そして30日の係会の後に練習をする予定です。修養会に参加される方は事前に備えてまいりましょう。

■8月12日(月)ー14日(水)まで大倉信牧師を講師として『キリストを知る絶大な価値』というテーマで、超教派の南加クリスチャンリトリートがもたれます(Holy Spirit Retreat Center: 4316 Lanai Rd, Encino, CA 91436)。修養会と続きますが、よかったですらどうぞ。申し込み締め切りは7月25日。牧師まで。

■9月1日(日)ー2日(月)まで Potrero Country Park (24800 Potrero Park Drive, Potrero, CA 92963) にて第13回レイバーディキャンプがもたれます。今年はメキシコ国境に近いキャンプ場です。キャンプサイトは一泊\$34です(一サイト:テント2つ、8人まで)。夏休みの最後の思い出にいかがですか。興味のある方はボウト兄、あるいは牧師まで詳細をおたずねください。

今週の予定

19日(水)	水曜集会	7:30pm-
20日(木)	木曜集会	10:30am-
22日(土)	母子の会	10:00am-

啓蒙と恵

私達は「地境を動かさず、幕を張り広げ、綱を長く!」という教会の標語を掲げて新しい一年を歩み始めました。

この標語を掘り下げるためにこれからしばらくの間、使徒行伝から「こうして教会は」というテーマと共に神の前にあるべき教会について礼拝でお話をさせていただけたらと願っております。

ちなみに旧約聖書には「教会」という言葉は出てきません。なぜなら旧約の時代に「教会」はなかったからです。「教会」はイエス・キリストが十字架にかかり、復活され、天に戻られた後に、イエスの弟子たち、使徒たちと共にこの地に誕生したもののなです。そして、その最初の教会の誕生と成長について記録しているのが使徒行伝なのです。

世には牧師や神学者が書いた教会成長に関する書物は数えきれないほどありますが、私達がこれから見ていくことはそのオリジナルとなるものであり、私達の教会が目指す姿がそこにあるのです。

「こうして教会は」という言葉は使徒行伝9章31節の『こうして教会は、ユダヤ、ガリラヤ、サマリヤ全地方にわたって平安を保ち、基礎がかたまり、主をおそれ聖霊にはげまされて歩み、次第に信徒の数を増していった』からとりました。

「こうして」(英語では THEN です)という言葉は「出来事の経過」と「その出来事が起きた理由」を説明する接続詞です。

すなわち、この9章の前になぜ教会が平安を保ち、基礎がかたまり、主をおそれ聖霊に励まされ、信徒の数が次第に増えていったのか、すなわち地境を動かさず、教会が幕を張り広げ、綱を長くしていった「経過」と「理由」が書かれているのです。